

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公表番号】特表2007-532247(P2007-532247A)

【公表日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2007-508424(P2007-508424)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/0452 (2006.01)

A 6 1 N 1/37 (2006.01)

A 6 1 B 5/0402 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/04 3 1 2 A

A 6 1 N 1/37

A 6 1 B 5/04 3 1 0 N

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月4日(2008.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

埋め込み可能医療デバイスにおけるテンプレートを生成する方法であって、複数の事象を検知すること、

第1の特徴を有する、前記複数の事象のうちの第1の連続する事象が存在するか否かを判定すること、

第2の特徴を有する、前記第1の連続する事象に続く前記複数の事象のうちの所定数の事象を第1の選択事象として識別すること、及び

前記第1の選択事象から前記テンプレートを生成すること、
を含む、埋め込み可能医療デバイスにおけるテンプレートを生成する方法。

【請求項2】

前記第1の特徴は、閾値間隔より長いR-R間隔を有する心室検知事象である2つの連続する事象に相当する、請求項1に記載の埋め込み可能医療デバイスにおけるテンプレートを生成する方法。

【請求項3】

クロスマッチを生成するために、前記第1の選択事象として識別された前記所定数の事象間のクロスマッチを計算すること、及び

前記生成されたクロスマッチのうちの所定数が、所定のクロスマッチ閾値内にあるか否かを判定することであって、前記テンプレートは、前記所定のクロスマッチ閾値内にあると判定された該クロスマッチに相当する前記所定数の事象のうちの事象から生成される、前記判定すること、

をさらに含む、請求項1に記載の埋め込み可能医療デバイスにおけるテンプレートを生成する方法。